全修協と東京私学で実態調査

全国私学の修学旅行

財団法人・全国修学旅行研究協会（山本種一理事長）と東京私立中学高校協会修学旅行研究調査会（新井福之助委員長＝鴎友学園中学高校教諭）が昨年末に行った五十四年度・全国私立中学校、高校修学旅行の実態調査の結果がまとまった。中学校では四百六十八校のうち三六・六％の百七十三校が回答。設問は修学旅行実施の有無、実施した時期、旅行日数、費用、目的地、利用した交通機関、現地での自主見学、受け入れ側への要望など。調査結果は次の通り。

費用〝公立と大差なし〟

旅館への不満訴える

中学校

▼修学旅行の実施

回答の百七十三校のうち修学旅行を実施しているのは百五十校（八七％）で、残りの二十三校（一三％）は実施していない。実施しない理由としては①中・高一貫教育のため高校二年で実施している②観光化した修学旅行は教育的でない③合宿、野外訓練、学寮利用の学習を主とする④新設校のため該当する学年がない、などがあげられている。

▼実施した時期（カッコ内の数字は校数）

一月（〇）二月（一）三月（一一）四月（六）五月（五〇）六月（一〇）七月（一四）八月（一）九月（一五）十月（一五）十一月（一四）十二月（一一）

これからみると五月から六月上旬、九月上旬から十月いっぱいがピークとなっており、春と秋に集中しているのは他の団体と同様で実施はほとんど三年の段階である。

▼旅行期間（カッコ内の数字は校数）

一泊二日（一一）二泊三日（一七）三泊四日（七七）四泊五日（四三）五泊六日（一一）で、三泊四日が五一％、四泊五日が二九％、これが全国的な標準といえよう。

▼費用

旅行費用は日数にもよるが、だいたい三万円―五万円で実施しており、公立学校にくらべて高額ではないことが判った。内訳は次の通り。（カッコ内の数字は校数）

二万円未満（三）二万―二万五千円（六）二万五千―三万円（一〇）三万―三万五千円（一四）三万五千―四万円（二八）四万―四万五千円（二〇）四万五千―五万円（三三）五万―五万五千円（八）五万五千―六万円（九）六万円以上（一四）回答なし（五）

▼旅行の目的地

学校の所在地別にみる目的地は関東が東北二八、関東一、中部五、近畿二九、中国三、九州一と多方面にわたっている。近畿の中学校も北海道一、東北一、関東五、中部一〇、近畿一、中国一〇、九州一〇の各方面へ行っている。九州地区では中部以西に限られ、また東北地区は中部までとなっている。

▼往復に利用した交通機関（カッコの数字は校数）

新幹線（一一一）新幹線と団体専用（二）新幹線と定期列車（六四）長距離バス（二一）カーフェリー（一七）航空機（四）で、航空機の利用は私学の特徴をしめしている。

▼現地の自主見学

自主見学を行っているのは五十校で、実施していないのは百校におよぶ。おもな見学地としては東北地方では十和田、八甲田、田沢湖、平泉、猪苗代、近畿地方では嵯峨野、明日香、平城宮跡博物館また、中国地方では萩、津和野、倉敷、九州地方では平戸、長崎が多い。

▼受け入れ側への要望

交通機関、旅館、弁当、拝観、旅行業者に対する要望のうち、旅館関係をひろってみる。

○一般客との区別を○食事の場所がせまい○入浴に時間の余裕がほしい○ビデオや冷蔵庫は置かぬように○一人当り一・五帖以上を要望○食事は若者向きに工夫を○大部屋使用はやめよ○皿盛り料理は味気ない○広間を講演会が行えるよう開放して○洗面所の排水を完全に○生徒に対する従業員の言動に注意してほしい。

北海道観光便覧

道観連から発行

「八〇年版・北海道観光便覧」（写真）が社団法人・北海道観光連盟（中原哲男会長）から四年ぶりで三月末に発行される。第一部はガイド論で「北海道のあらまし」「観光モデルコース」「各地方のガイド」など、第二部は資料観光施設編に分かれ、資料編では自然公園、動植物、温泉、文化財教育文化施設、産業観光のほか年中行事や郷土芸能など、また、観光施設編では交通機関をはじめ休憩、宿泊施設などのくわしい名鑑を添えてある。さらにレクリエーション施設のほか観光客入り込み動態表、事業者および団体名一覧表もつき、北海道修学旅行企画にも役立つ。B5判、五百ページ、カラー印刷で定価四千五百円（送共）予約しめきり三月末日、申し込みは東京都千代田区丸の内一―八―三、国際観光会館内、北海道観光連盟東京案内所へ。（電話〇三―二一四―二四八一）

修学旅行と道徳教育

修学旅行の出発を前にして

私たち三年生は四月二十一日に修学旅行出発が決まっていました。三年生に進級したばかりの四月にもう修学旅行だなんて、何となく信じられませんでした。旅行の準備が始まった頃はまだ三年生だなんて、私たちが最高学年だなんて、まったくといってよいほど自覚なんてありませんでした。けれども、幾度かの旅行のための集会や学活のたびに、その旅行の重さを知りました。私は、修学旅行は林間学校とは何か一つでも違ったものにしたいと思いました。

古い歴史を今も語っているような京都も奈良も、今までとは違った目で見学してこようと思い、林間学校で深めた友情を少し違った角度で見つめようと思いました。

私は、京都という街が以前から好きでした。遠い昔に建てられた大きな建築物、ことに私はお寺が大好きです。その静かなたたずまいには、人の心をなぐさめてくれる何かがあるからだと私は思います。そんな京都の街を、三年生として見学できることはたいへんうれしいことだと思いました。私は京都の街、奈良の歴史をただの観光地としてでなく、それ以上に深く、あらゆる角度で見よう、そして学校で学んだ歴史のベールをはがしてみようと決めました。

そんなことを心にうち立ててからは、今までと少し違った態度で準備期間をすごすことができました。そして、待ちに待った四月二十一日、私はまだ暗いうちに重いカバンもなぜか軽く、京都へと出発したのです。（三年女子〇）

修学旅行で学んだこと

旅先きで自己を反省

⑫……坂田次雄

見知らぬ街の道ばたに咲いている、松戸でも見られるような小さな花でさえ、遠い昔を映しているように見えることも不思議に思えました。それだけ私の心の中に古い歴史を背負った土地だという印象があるのかもしれません、私は大きくて古い建築物、美しい景色を今もはっきり思い出すことができます。

指折り日を数えて、やっと出発できた修学旅行。私たちは旅行中に数々の建築物、美しい山々を見学しました。社会科の歴史の時間に勉強してきた日本の歴史のありのままを見ているような、遠い昔の時間にいるような、そんな気持ちになり、とても感激しました。

坂田次雄氏

きる。大仏殿のどっしりとした安定感大仏さまの優しそうなお顔、それを見上げるみんなの顔が生き生きとしていたことを―。

京都の街で、もう一つ、ふだん見出せなかったものを見い出して三中の生徒であることを誇りに思ったのです。それは、先生の注意してくださる言葉に反感さえ持ったことのある服装や髪型のことです。他校の生徒の姿を見るにつけ先生がたのおっしゃる服装のきちんとすることの意味をはじめて理解でき、心晴ればれと旅行ができたことです。これほど大きな収穫はほかになかったくらいでした。

（同）＝つづく（千葉県松戸市教委指導主事）

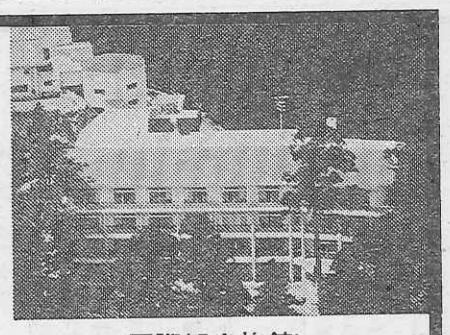
関修委の研究発表

群馬県渋川市で二教諭

【関東支局】関修委（浅香久会長）主催、全修協（山本種一理事長）群馬県中学校長会（柴崎初太会長）の修学旅行研究発表会は二月二十七日午前十時から群馬県渋川市の市民会館で開催。同県利根村立多那中学校教諭生方実太郎氏の「集合教育をとり入れた修学旅行」と同新治村立新治中学校教諭阿部茂氏の「新幹線における車窓学習」の研究発表が行われ、今後の修学旅行実施に貴重な見解を提供した。

（詳細は次号に掲載）

修学旅行のお宿に
全館を開放
■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館
■延暦寺会館第2別館
〈収容600名様〉
☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭のよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕

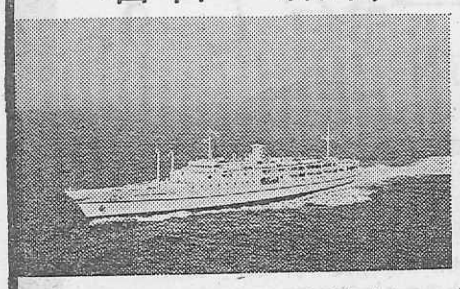


〈国際観光旅館〉
比叡山　延暦寺会館
TEL　0775―78―0047・0554
TELEX　5464―917

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
静寂のなかに憩いのひととき―。

〈修学旅行の専用旅館〉
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460－4－8595（代表）

若者・紺青の海・純白の船



貸切専用純客船
さくら（13,000トン）
ひかり（4,000トン）
・スケジュール・コースはご自由に
・旅客定員 1,800名
・サロン・休憩室・医務室完備
・船内でのグループ活動・学習に最適
・全室エアコン完備
・一般客との混乗なし
Ⓐ大島運輸株式会社東京支店　東京都中央区日本橋通1－3－11 浅野ビル9F　TEL 03-273-8911

修学旅行の新しい宿泊地
三重県立水郷自然公園
グラン・スパー
長島温泉
木曽・長良・揖斐の三大河川が伊勢湾に注ぐ…
風光明媚、健全な環境の一大施設です。
三重県桑名郡長島町
電話 05944－2－1111

光をあびて花きそう

春の大和路をのんびりと

三月のカーテンをひらくと、うららかな陽ざしが流れ込む。まばゆいほどの明るさである。すべての生きものが思い切って背のびをはじめ、そして深い息を吐く。閉ざされた冬が去り、春は駈け足でやってきた。ここ大和路も、おだやかな陽だまりがいっぱい。花も咲く古都・奈良を歩いてみてはいかがー。

★吉野山のサクラ★

ここのサクラは蔵王権現の信仰に由来して育ったもので、その数は約三万本といわれる。ほとんどがハクサンザクラの系統で、冬の終りから雷がふくらみはじめる。若芽も美しく明るい優雅な気品をただよわせている。だいたい四月の上旬が見ごろ、奥千本では四月の半ばすぎまで咲きほこる。

春の研修旅行「桜の吉野と高野山」を利用すると便利。

〈交通〉近鉄京都（特急五十二分）―橿原神宮（のりかえ・特急三十三分）―吉野駅（ロープウェイ三分）吉野山上駅―（徒歩十分）蔵王堂（徒歩十分）―吉水神社（徒歩四十分）―如意輪寺・後醍醐天皇陵（徒歩三十分）―竹林院（徒歩四十分）水分神社（徒歩一時間三十分）―吉野山上駅。

★白豪寺の五色ツバキ★

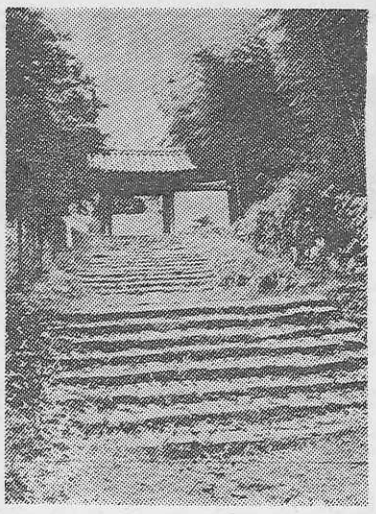
白豪寺は奈良市の東方、高円山（たかまどやま）の中腹にある。真言律宗の寺で、一切経寺ともいう。天智天皇の第七皇子・志貴皇子の山荘を寺にしたと伝えられる。草のおい茂る荒れ果てた石段をのぼり、小さな山門をくぐると人声も聞えぬ静かな境内。そこに奈良の三名椿の一つといわれる五色椿がある。一本の木に五色の花が咲く。樹齢四百年といわれ県の天然記念物。三月下旬から四月上旬が見ごろ。

高円山は奈良に都があったときサクラ、ナデシコ、オミナエシ、ハギ、モミジなどが群生し、万葉人に愛されたところという。「石（いわ）走る垂水（たるみ）の上のさわらびの萌え出る春になりにけるかも」（志貴皇子）

〈交通〉近鉄奈良駅（バス・東山線十分）白豪寺前（徒歩五分）―白豪寺（徒歩二十分）―新薬師寺（徒歩・ささやきの小路＝二十分）―春日大社。

高田川のサクラ

商業都市・大和高田市を流れる高田川は、金剛、葛城の連峰を源に大和川へと流れている。この川の両岸約二キロにわたって約千五百本のサクラ並木が続いている。花がみごろの四月一日から二十日間は「さくらまつり」も開く。



石段をのぼりつめると質素な山門が。奈良・白豪寺で。

今様・奥の細道 ⑥……釼持杜宇

白河新関（三）

バス・ガイド嬢が言う。「卯の花を見たことがない」と。裏日本の秋田にはこの潅木はないのかも知れない。さらにガイド嬢は「箱根には沢山あるときいているので一度見たいもの」ともいう。私は卯の花の咲くころに一枝を封じて送ることを約し、なお箱根にあるのは箱根卯木といって紅色を帯びた大型の花をつけるものであってここに詠われている卯の花は小型であり、純白の花であることを申し添えておいた。

ともかくも曽良は国行の故事にならって、たまたま関所に咲いていた卯の花を選んで晴着と見たてと解すべきである。とくにここで注意すべきことは、これは私流の解釈かも知れないが芭蕉が白河の関を訪れたときは雨であったのである。そこで梅雨ごろのうす暗い空気も想像される。そのことはいざ、みちのくの旅が始まるという不安感をもったであろうし、一面、そのうす暗さゆえに曽良のかざした卯の花の白さが、さぞ際立ったことであろうと考えられる。

宮居は峠の上の方が道から十段ほどの石段を上って随神門に達する仕組みであり、もう一つ下の方の宮は道から別に石段らしいものもない。宮の結構から見て、上の方の社が遥かに立派であると思う。

芭蕉が白河の関を訪れたのは旧四月二十日であるから、新暦に直すと六月五日ごろとなる。この境神社は通称、関の明神といい、関東側に一社、奥羽側に一社あるのは住吉明神を祀ってある。すなわち、栃木県那須町にあるのが雄神で立派な神社の方である。雌神は福島県白河市にあり貧弱である。

この新関のある峠から歩を返えすこと十丁ばかりのところに二社と同じ側の路傍に「衣替の清水」という噴井がある。弘法大師が巡錫の折に衣を洗われたところといわれ、奥州街道の中で第一の清水ということであった。

これから本道からのがれて白河古関をたずねる。これは長い間わからなかったものを白河楽翁が探し当てたところであることは前述のとおりである。＝つづく（岡山県総社市久代二七〇五）

京・北山ところどころ ④

浄土を望む修験の寺

鞍馬の霊地に縁起求めて

大悲山峰定寺

常照皇寺を辞し、杉木立の山々に囲まれた山里の一本道を大悲山峰定寺（ぶじょうじ）に向って車を走らす。茅葺の村落が点在する。小一時間で峰定寺に着く。この寺は修験の寺といわれる。「大悲山縁起」によると西念という修行者が諸国の山岳、那智、大峰に修行遍歴、後にこの鞍馬の霊地に庵を構えたのが本寺のはじまりで石窟に観音の堂を建てたといわれる。

仁王門（南北朝・貞和六年＝一三五〇再建）をくぐり、つま先き上がりの急坂を十五、六分も登って小休憩、山々の杉木立が眼下に見え始めた。なおも登り続ける。ふと見上げると眼前に清水寺の舞台のような懸崖造りの本堂の柱組みがそびえ立っている。途中、二点の金石文があった。

一点は青銅鐘楼の梵鐘、高さ四尺五寸、故あって他寺にあったのを買い戻され、大悲山に納められた経緯がこの鐘に記されている。もう一点は俊寛僧都の墓と言い伝えられる供養石塔である。高さ四尺五寸、俊寛鬼界が島に流されたあと、彼の妻が大悲山に隠れ、建立したというが、定かならず。

漸くにして本堂に登り着く。本堂は方五間、寄棟造、柿（こけら）葺、本尊は、十一面千手観音座像（藤原）で秘仏、格子戸の破れからは暗くて見えない。堂は南北朝時代の古建築で重文。本堂の回廊から樹海が見える。影になったその彼方には晴れた山なみが、あたかも彼岸の浄土の如く見え、樹海を渡る錯覚に陥る。今の若者なら人間飛行機で杉木立の上を飛翔してみたくなるであろう。

本堂の右後に供水所（神仏に水を供するところ）がある。一間四方のささやかなもの、簡素な造りで最古のものといわれる。（重文・吉野朝）

背後の山は急峻、巨岩が累々と切り立ち、樹木うっそうとして冷気は肌にしみる。昔の修験者の行場である。しばし山気にうたれ往時を追想する。小憩のうち再び急な坂道を降りと。途中二、三人の見学者に出会う。降りつくすと、杉の巨木が亭々と屹立する寺の境内に出る。

山中とはうって変わって前に寺谷川の清冷は豊かな水流である。適当な鞍馬石はないものかとのぞいてみるが、見当らない。柔らかい日ざしをうけ川辺りに目のさめるような薄紫のシャクナゲがあでやかに咲き誇って印象的だ。巨木の下草の若葉が萌え出している。訪れる人もなく、閑散そのもの。

★交通　京阪三条から京都バス広河原行き、約二時間、大悲山口下車、徒歩約三十分。バスは一日に数本しかないから帰りの時刻表に注意。（つづく）＝全修協大阪事務所長・曽田震五。写真も。

大悲山峰定寺の入口。

映画と講演で紹介

滋賀県の修学旅行誘致

滋賀県と同修学旅行誘致促進協議会主催、関東地区中学校修学旅行委員会後援の「びわ湖・講演と映画のつどい」は二月十六日午後一時から大宮市の県商工会館で開催。映画「奥びわ湖とその周辺」「比叡山千日回峰行」上映のあと中村県商工労働部長が挨拶した。

講演では成城大学教授田中日佐夫氏が「滋賀県は京都、奈良につぐ豊富な文化財を持っている。地域文化、地方の時代が叫ばれているいま、あらためて再発見すべきだ」とスライドを併映して解説した。また、歴史家の奈良本辰也氏は比叡山麓の大津市坂本に点在する里坊について講演、同氏は「坂本の寺院には貴重な文化財も多く、とくに庭園がすばらしい。歴史がそのまま生きていることに注目すべきだ」と力説した。

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585－1046(代表)

東京 コマ旅行会館

蓼科　テラスを降りると、そこはもう湖

すぐ近くの赤沼平という湿原の一部を堰き止めて、女神湖と呼ばれる人造湖ができてから風景は一変した。

カラマツの林の中に沈められたこの湖は、蓼科山の北西の裾野に広がる広大な原生林の中の優しいアクセントとなった。

湖畔のカラマツの背丈はあまり高くないので、湖全体の感じは明るい。

湖水南面の牧場周辺の喧噪に比べて、湖は北岸に二、三のホテルがあるだけで、その名のとおり優雅な静けさをとどめている。

森村誠一「真昼の誘拐」光文社発行より。

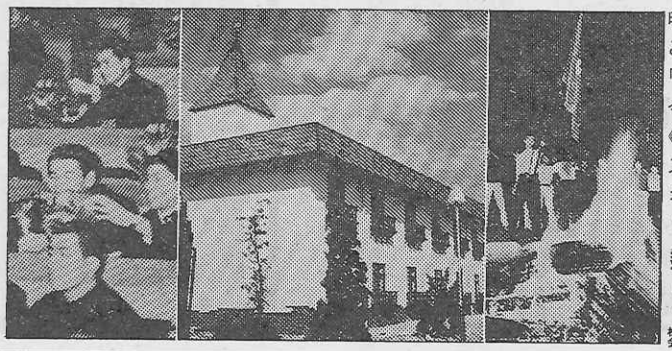
女神湖の畔、山の湖のロマンをそのままに漂わせるようにたたずむ明るく清潔なホテル。

女神湖ホテル　〒384－23　長野県北佐久郡立科町芦田　電話 02675－5－6006
案内所　東京：千代田区内神田3－14－8ニシザワビル　電話 03－252－7033　大阪：北区小松原町2－4フコク生命　電話 06－312－8988

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。

集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された《スズカビレッジ》
●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして消防庁長官賞受賞

2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る"ゆうえんち"。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も……
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひととき――
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。



昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。
陽気なビッグ・レジャーランド
鈴鹿サーキット　三重県鈴鹿市稲生町　電話＝0593〈78〉1111
株式会社ホンダランド　本社：東京都中央区八重洲2-6-20 ☎03〈274〉5821　大阪営業所：大阪市北区芝田町2-1-1 ☎06〈372〉1526